

スマートシティ最前線

Microsoft Smart Building Vision

日本マイクロソフト株式会社 IoTデバイス本部 尾形 徹





 $\leftarrow_{010101}^{101010} \rightarrow$

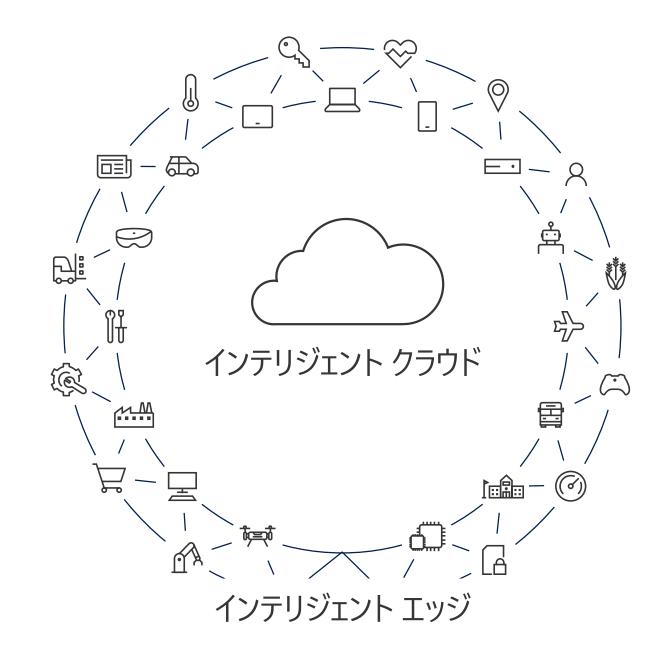
人を中心としたエクスペリエンス



人工知能



ユビキタス コンピューティング







本社キャンパスの再開発プロジェクト Building a modern campus

老朽化した ワークスペースの 近代化・生産性の向上 再開発による 優秀な人材の 獲得と維持 エンジニアリングと ビジネスチームを 近づける

コラボレーション促進のため 個室からオープンデスクへ

Microsoftによる 不動産投資

周辺地域との連携

Microsoft Smart Building Vision

マイクロソフトが目指すスマートビルディング

顧客ニーズ



LEVEL 3

Ambient intelligence Productivity, Commerce **人を** 中心とした 空間作り 個人最適化

能動的な提案

利用しやすさ

スペース有効活用

施設管理の生産性向上

LEVEL 1

Power, air, water, data

施設を 中心とした 効率化 エネルギー管理

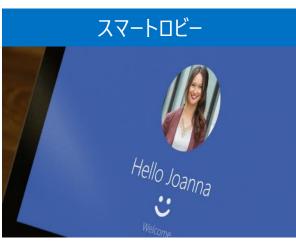
ビル設備管理

LEVEL 2

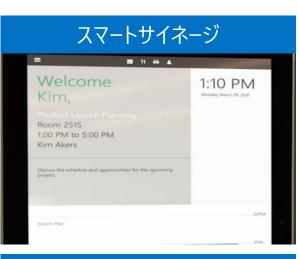
Egress, signage, security, location

様々なスマートビルディングソリューション (例)

















自社事例 - エネルギー消費削減と運用効率化

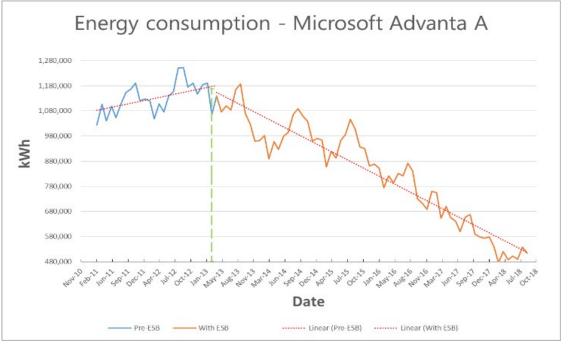
160以上のビルの管理とエネルギー消費を最適化

- ・ オペレーター・メンテナンス担当者の作業効率向上
- · MLを活用し、空調システムの効率の向上
- ・ 利用者の満足度向上
- ・ 多くのパートナー企業と共に実現

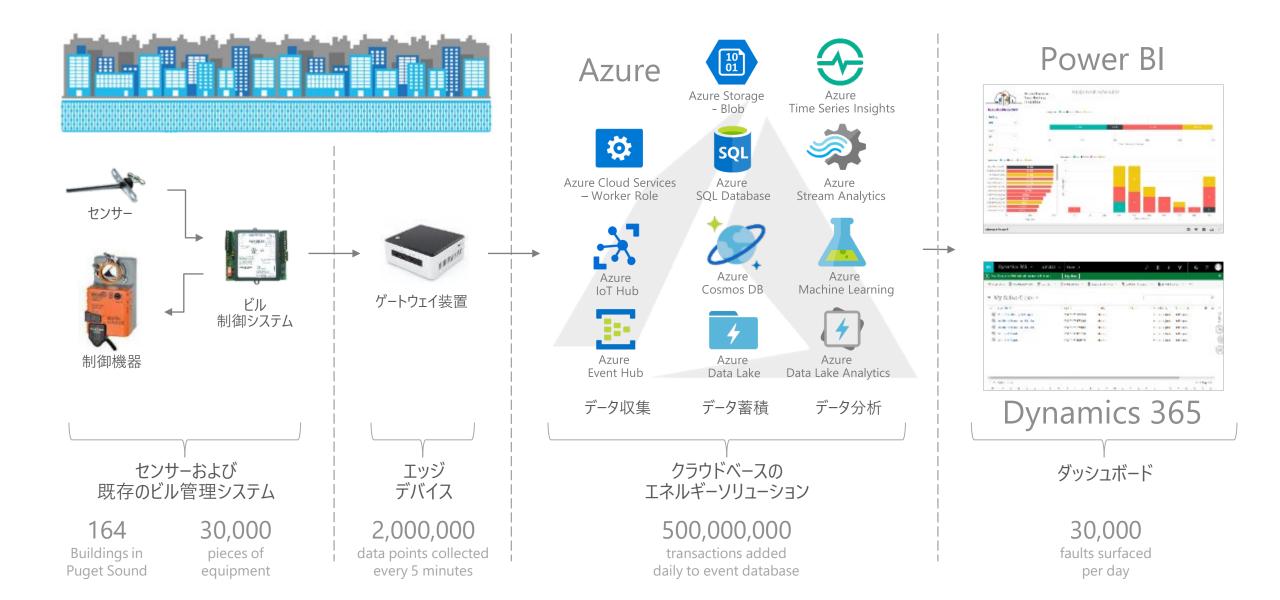
成果

自社キャンパスにおいて20-25%のエネルギー消費削減。大幅なコスト削減を実現。





自社事例 - エネルギー消費削減と運用効率化



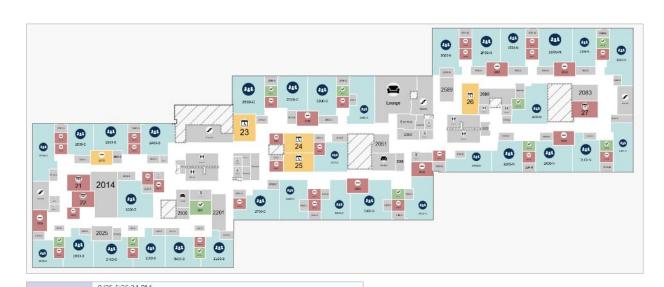
自社事例 - スペース利用率の見える化

リアルタイムにオフィスの利用状況を把握、 活用方法のインサイトを提供

- リアルタイムの占有率を見える化
- ・会議室の空き状況
- ・スペース使用率分析

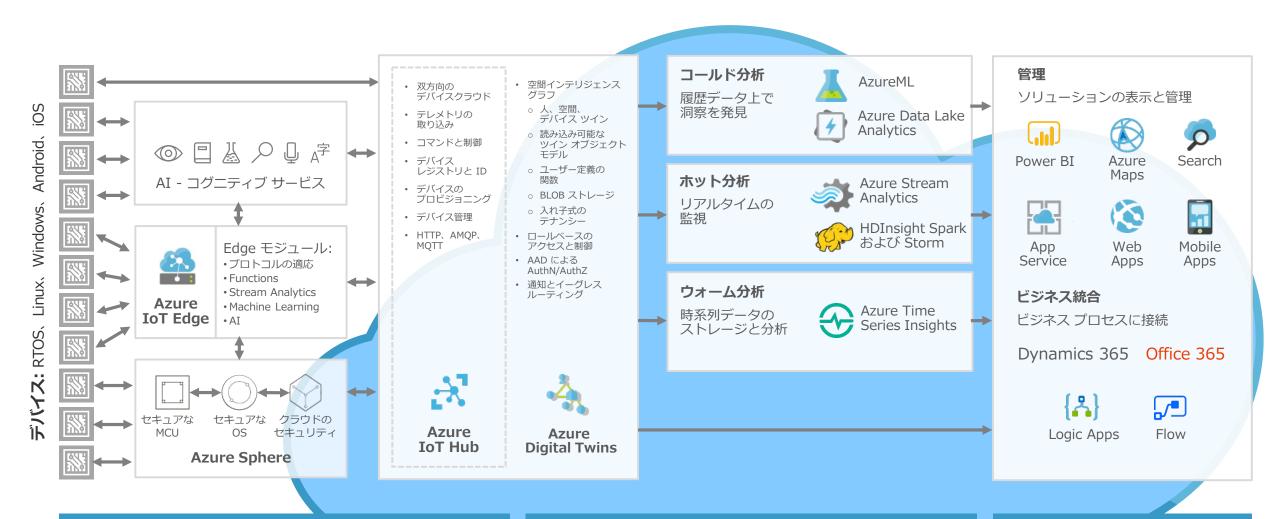
成果

- 所有・賃貸スペースを削減することにより、コスト効率を向上。
- ・スペースを有効活用して職場(設備と人の配置)を最適化し、生産性を向上
- ※スチールケース社との共同研究によると、 一般的に、オフィススペースの46%は使われていない。





Microsoft Azure ソリューション群



モノをつなぐ

洞察を得る

アクションを起こす

